

衛生設備ニュース 06

sanitary accommodations news 2023.Jun

No.039

機器 給水 給湯 排水
 器具 消火 ガス 環境 他

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会

小便器の洗浄水量区分及び試験方法などが追加されました

2022年8月に日本産業規格JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されましたので紹介します。

2022年8月

一般社団法人 日本レストルーム工業会

JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されました

～ 小便器の洗浄水量区分及び試験方法などが追加されました ～

このたび、日本産業規格JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されました。

【改正の趣旨】

2022年6月に国際規格 ISO31600(水効率のラベリングプログラム)が発効されました。これは水使用機器(大小便器を含む 8 品目の水回りの製品に適用)の節水効率に関する要求事項及びその実施のためのガイダンスを規定したものです。今回のJIS改正は、本国際規格に整合させるとともに近年の製品仕様等を反映したものになります。これにより、節水機器の普及による水資源の有効活用及び CO₂削減が期待できます。大便器は既に国際整合化していますので、小便器のみが改正対象になっています。また、国際整合化とは別に大便器に関して壁掛形専用洗浄弁式大便器Ⅱ形の JIS 記号追加等がされています。

【主な改正点】

■小便器の洗浄水量区分新設

小便器の洗浄水量区分「Ⅰ形(4L以下)／Ⅱ形(2L以下)」が新設されました。

Ⅰ形に関しては“国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律”(グリーン購入法)では洗浄水量 4 L 以下の小便器が“特定調達品目”の“判断の基準”などの対象になっていること、Ⅱ形に関しては製造業者が 2 L 以下を市場に投入していることから、これらの区分が設定されました。

なお、大便器に関しては、グリーン購入法で“特定調達品目”の“判断の基準”などの対象になっている洗浄水量 6.5 L 以下のものが節水形とされています。

種類	区分	洗浄水量 (L)	
大便器	Ⅰ形	8.5以下	—
	Ⅱ形	6.5以下	節水形
小便器	Ⅰ形	4.0以下	節水形
	Ⅱ形	2.0以下	節水形

新設

これに伴う小便器の種類は以下のようにになっています。

小便器の種類

種類	種類の名称			記号	
	給水方式	設置形態	サイズ	I形	II形
小便器	洗浄弁式	床置	大	U510	—
			小	U511	—
		壁掛	大	U520	—
			小	U521	—
	専用洗浄弁式	床置	大	—	U610
			小	—	—
		壁掛	大	—	U620
			小	—	—

洗浄弁式小便器



専用洗浄弁式小便器



※表中「—」は JIS 記号の設定がありません。

■専用洗浄弁式小便器の洗浄水量試験方法新設

小便器の水量区分追加に伴い、洗浄水量試験方法が新設されました。
 なお、洗浄弁式小便器に関しては、あらかじめ洗浄弁で調整した水量が小便器の洗浄水量となるので
 洗浄水量試験方法は設けられていません。

■小便器の洗浄性能試験条件の更新

小便器の水量区分追加に伴い、洗浄性能試験条件が更新されました。
 洗浄弁式小便器の場合は「試験水量は、I形が4.0L以下、II形が2.0L以下であることを確認し、試験水量を記録する。また、製造業者公称水量に範囲がある場合は、公称水量最小値以下の試験水量とする。」ことが、専用洗浄弁式小便器の場合は「製造業者公称水量に範囲がある場合は、公称水量最小値以下の試験水量とする。」ことが追記されました。

■大便器 JIS 記号の追加

需要が多くなり、複数の製造業者で製造されている「専用洗浄弁式壁掛壁排水II形大便器」にJIS記号が付加されました。

種類の名称			2019年		2022年	
給水方式	設置形態	排水方向	洗浄水量区分	JIS記号	改正内容	JIS記号
タンク式	床置	床排水	I形	C1200R	変更無し	
			II形	C1200S		
	壁排水	I形	C1201R			
		II形	C1201S			
洗浄弁式	床置	床排水	I形	C710R		
			II形	C710S		
	壁排水	I形	C730R			
		II形	C730S			
	壁掛	壁排水	I形	C1810R		
			II形	C1610S		
専用洗浄弁式	床置	床排水	II形	C810S (C810SM)		
			II形	C830S (C830SM)		
	壁掛	壁排水	II形	—	新規追加	C1630S

詳しくは、(一社)日本レストルーム工業会ホームページをご覧ください。

<https://www.sanitary-net.com/trend/standard/standard-jis.html>

一般社団法人 日本レストルーム工業会 会員企業(2022年7月現在)
 株式会社アイシン、アサヒ衛陶株式会社、SANEI株式会社、ジャンス工業株式会社、
 東芝ライフスタイル株式会社、TOTO株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、株式会社LIXIL

〈本件に関する問い合わせ先〉
 一般社団法人 日本レストルーム工業会 TEL:03-5206-5493
 (東京都新宿区市谷田町2-29 こくほ21 5階)
 工業会ホームページ: <https://www.sanitary-net.com/>